

一般質問

ズバリ 市政を問う



本定例会での一般質問は、12月7日から9日までの3日間行われ、12人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

水路の維持管理は

辻義満 議員

答 日常的な管理は地域
困難な整備は市が
行っている

問 水路は市民生活に必要不可欠なものだと思うが、市の考えは。

市長 現在は農業用だけでなく、雨水や雑排水も担っている生活になってはならない重要な施設。

問 亀裂が入っている所や草の繁茂が目立つところがあるが維持管理は。

水路課長 草刈りやごみの撤去等、日常的な管理は地域で、対応が困難な整備や修繕等は緊急度や事業効果を考慮し、市が実施している。

平成24年 九州北部豪雨後の 対策は

問 平成24年の九州北部豪雨はどここの川が決壊してもおかしくない状況であった。豪雨後の対策は。

水路課長 県は沖端川の下妻地区、国は矢部川の北長田地区で堤防強化工事を実施。29年度には溝口地区までの全ての工事が完了する見込みである。

さらに28年5月に矢部川流域の6市1町や国、県と減災対策協議会を組織した。減災のための防

災情報を共有し、水防意識の向上などを図る。

問 矢部川は国の管轄であるが、市の意見や要望は出したのか。

水路課長 毎年2回、国の河川事務所との意見交換会を実施し、市からの要望を伝え、順次対応されている。



草の繁茂が目立つ水路